



花と緑のネットワーク通信



まだ暖かいのに雪虫が飛んでいると思っていたら、急に朝晩が冷え込むようになりました。今年度の活動もそろそろ終わりですね。今回は、主催事業の告知と報告、さっぽろタウンガーデナーと花と緑のボランティア団体の活動の様子などをご紹介します。



街を彩るフラワースランターが秋の装いに

まちづくり体験実習 札幌駅前通ストリートガーデン

9 月 11 日、札幌駅前通ストリートガーデンの植物を、秋物の苗に植替えしました。さっぽろタウンガーデナーや大学生合わせて 20 名と保育園の子どもたち 13 名の計 33 名が参加。大きなプランター 25 基の植替えは大人と子どもの共同作業となりました。最初は土を触ることを避ける子もいましたが、大人たちに手伝ってもらいながら少しずつ積極的になり、植物の抜き取りから配置、苗植えまでを体



子どもたちにやさしく教えながら楽しく植替えできました♪

験しました。自分が植えたプランターの番号を覚え、「お休みの時にお母さんと一緒に見に来たいな」という子もいました。秋の装いに変わったプランターは、11 月上旬まで札幌駅前通に設置されていますので、お近くにお越しの際は是非ご覧になってください。

おすすめ！秋の花

9 月 11 日に植替えた秋の花苗の中で、鉢物専門の市場を開設している北海道植物株式会社 山田さんがおすすめするのは「カルーナ」。お米大の小花がたくさん咲くツツジ科の常緑低木です。花と葉にカラーバリエーションがあり、秋の寄せ植えに重宝しますよ。冷涼な気候に適しますが、一年目の冬は室内で鑑賞したほうが良いようです。



#はなみどフォトサロン 2025 まだまだご応募受付中！

10 月に入り少しずつ投稿写真が増えてきましたが、10 月 31 日の締め切りまで、みなさんのご自宅での活動写真を募集しています。投稿写真は 11 月 15 日の交流会で紹介を予定しています。事務局への写真の送り方などご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。



さっぽろ花と緑のネットワーク イベント予告 参加費無料

花と緑のネットワーク 交流会を開催します！

場所：札幌市民ホール（カナモトホール）2 階
第 1・第 2 会議室 中央区北 1 条西 1 丁目
日時：11 月 15 日（土）13：30～15：30
申込：10 月 27 日（月）～ 11 月 10 日（月）

【応援スタッフ同時募集】

ワークショップの事前準備とイベント当日に各テーブルでの製作補助をしてくれる方を募集します。一緒に交流会を盛り上げましょう！

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。



お互いの活動について話そう

「# はなみどフォトサロン 2025」の投稿写真を紹介後、各テーブルでご自身の活動について情報交換します。



ワークショップ「スワッグづくり」

札幌駅前ストリートガーデンのコニファー等を使用したアップサイクルのスワッグを作ります。



さっぽろタウンガーデナーから活動の情報をお寄せいただきました

苗穂・本町地区センター吉川さん 地区センター利用者と一緒に花壇作り

苗穂・本町地区センターでは、2022年から「親子たねダンゴ花壇」など、地域の方と協力して花壇管理を行っています。今年は玄関周りの2つの花壇をセンターの利用者さん2名に担当してもらいました。花壇デザインから管理まで丁寧に関わっていただき、「センターの入り口がきれいになった」と利用者にも好評です。センターで活動希望の方には、花苗等は当センターで用意いたしますので、当センターの花壇づくりにご協力いただきたいと思います。興味のある方は、さっぽろ花と緑のネットワーク事務局までご連絡ください。



ヒマワリやペチュニアで華やか



日陰は落ち着いた色合いで

中央区Iさん 片付けがとっても 簡単になる！球根の植え方を実践

年長さん35
人が大喜びで
お手伝い

地域の保育園の花壇で活動しています。人気ユーチューバーの動画を参考に、プラスチックのかごにチューリップの球根を並べて植えてみました。5月上旬の満開時は、花がひとかたまりになって咲き、人目についてとても喜ばれました。花が終わったら、かごと掘り上げて土を落とし、そのまま乾燥すればよく、開花後の球根の扱いがとっても楽になりました。みなさんも是非お試しください。



チューリップがまとまって咲くとインパクト大！



新さっぽろ花と緑と天地人 高校生のボランティア体験受け入れ

厚別区



8月16日、大麻高校1年生4名が夏休みの課題「ボランティア体験」として花と緑のボランティア団体「新さっぽろ花と緑と天地人」（以下天地人と省略）の活動に参加しました。

天地人ではちょうど活動場所である厚別区科学館公園キラキラ広場の花壇を改修中で、若い労働力は大歓迎。はびこったヨモギやセンダイハギ等をスコップで根から掘り起こして花壇をすっきりと整理した後、1人1本ずつアナベルやフジバカマ等の苗を移植しました。

気温が30℃を超したこの日、汗をかきながらの大変な作業でしたが、「意外と面白かった」「いつか自分が植えた木を見に来たい」と高校生はさわやかな笑顔を見せてくれました。「花壇がきれいに整ってとても助かりました」と高橋代表から感謝の言葉が伝えられました。穴を掘る作業は

高校生が大活躍!!



「押し花づくり隊」のみなさんから押し花をご提供いただきました

今年は15名の「押し花づくり隊」のみなさんから、ご自宅周りやボランティア活動先で育てた花で作った押し花をご提供いただきました。づくり隊のスキルアップのための「押し花クラフト講習会」では、講師に押し花インストラクターの畑田和子さんをお迎えして、葉っぱのしおりと猫のポストカードを作りました。「発想が素晴らしくて、私の方が勉強になりました」と講師



の畑田さんも驚くような個性的な作品が、次々と生まれました。

この度ご提供いただいた押し花は、ネットワークの広報や会員間の交流イベントなどで活用させていただきます。お忙しい中、押し花を作っていただいたみなさん、ありがとうございました。



先生の作品に使用した押し花の作り方を教わりました



技術指導講師派遣フラワーフェアリーズ

今年新たに仲間に加わった花と緑のボランティア団体「フラワーフェアリーズ」は、札幌市中央区にあるマンションの住人で結成されたボランティア団体です。マンション外構の植栽と4面の街路ます花壇で活動しています。



ます花壇の花が道行く人の癒しになるように



いずれも造成されて2年と年月が経っていないため、土に問題があるとのこと。講師の石垣さんからは落ち葉堆肥をすきこんで団粒構造の土へ改良した方が良いとアドバイスがありました。「落ち葉堆肥って万能なんですね〜」と土づくりへの関心が高まったようです。

樹木の土壌改良や冬囲いについてアドバイス



さっぽろタウンガーデナー講習会「土づくり講習会」

9月25日、百合が原公園で「土づくり講習会」を行いました。花や野菜が健全に育つのに理想的な「団粒構造の土」を作り維持する



花や雑草が少しずつ土になってゆく

ための方法を講義で学んだ後、百合が原公園の植物残渣を使った植物リサイクルの取組を見学。花がらや落ち葉が時間をかけて土になってゆく過程や花壇での堆肥の利用について説明を聞きながら見ることができました。質疑応答では、コンテナの土のリサイクル法や米ぬかを混ぜる方法などについての質問が次々と上がり、みなさんの関心の高さが伺えました。



まちづくり体験実習 「マイタウン・マイフラワースラン」

振り返り会

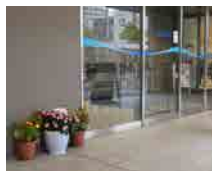
7月2日札幌市立中央小学校で、2年生が5月にたねまきをして育てているプランターの植物の成長を確認しました。振り返り会では、2年生の育てやすい種選びや、育て方をどのような言葉で伝えると2年生にわかりやすいか等について話し合いました。



贈呈式



7月18日、フラワープランターの贈呈式が行われ、地域の企業11社に渡されました。企業のみなさまには水やりや施肥をして大切に育ていただき、10月上旬までプランターの花が地域を飾りました。



ケイトウの花穂が大きく育ちました



まちづくり体験実習 「大通公園2丁目花壇」

花壇管理を教えました

7月15日大通公園西2丁目の花壇で、花植え後の管理実習を行いました。認定NPO法人シーズネット、ときめき倶楽部、さっぽろタウンガーデナー合わせて12名と一般の方1名が体験参



加し、中央小学校4年生にマリーゴールドの花がらつみとブルーサルビアの切り戻しを教えました。その後、学校が休みの日に花壇に咲いている花を見に行っただけの子もいるそうです。

4年生から心温まるお手紙をいただきました!





今年も盛り上がりました タネ・苗交換会

10月1日、豊平公園でタネ・苗交換会を行いました。
参加者は51名。現在の登録者312名のうち約1/6が参加しました。
テーブルの上には、多年草の花苗や球根、観葉植物、一年草や野菜のタネなど様々な植物が並びました。
「この花はどうやって育てるの?」「お久しぶりですね。最近はどう?」など楽しい会話があちらこちらから聞こえて来ましたよ。



誰とでも植物の話が通じるのがタネ・苗交換会の良いところ。隣に居合わせた方と一緒に何を選ぶのか迷ったり、育て方を教えてもらったりで会場は大賑わい。欲しかった植物と情報をいっぱいもらったみなさんの笑顔が会場にあふれました。



シクラメンの種まき育苗



クリスマスに向けて、華やかなシクラメンの鉢が出回ります。

シクラメンの採種・育苗を楽しんでいる白石区のOさんに長く育てる秘訣や種まき方法を教わりました。

Oさんは、勤務先から譲り受けた1鉢めのシクラメンを、10年以上も育てたそうです。

シクラメン栽培の特徴

シクラメン栽培の必須条件は「暑すぎない気温」「新鮮な水(水耕栽培の場合)」「十分な日光」この三原則を守れば、肥料も必要としません。室内の明るい窓際が定位置ですが夏場は高温や強い西日を避けて風通しの良いベランダで日に当ててもいます。寒さに強いですが、真冬は窓際から離す等夜間の冷え込みに注意しましょう。



種採り 開花後に、花の根元が膨らんで丸い球ができ、硬くなったらタネができたサイン。乾燥してタネが茶色になるまで待ちます。



シクラメンのタネ

種まき育苗

春か秋(暑さに弱いので、夏は避けます)の適温(15~18度前後)で発芽します。

- 1) 清潔な土を使い、嫌光性なのでタネの大きさの2~3個分の深さに埋めます。深すぎると徒長してひ弱になるので注意が必要です。発芽したら明るい窓際で日に当てます。
- 2) 茎の根元に丸く小さい芋のような球根ができます。発芽後は土から球根の表面が見える状態を保ちます。球根が全部土中に埋もれてしまうと徒長や根腐れの原因になります。
- 3) 水はけのよい培養土で乾き気味に育てると1~2年で開花します。
- 4) 発芽→成長→開花→休眠(はげ山のようになります)→発芽→成長→休眠を繰り返しながら大きな株に育てます。



小さな球根が次第に大きく育ちます



はげ山のような球根から芽が出て花が咲きます

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2025年9月30日現在

さっぽろタウンガーデナー (312名)							
中央区	61名	北 区	41名	東 区	32名	白石区	26 名
厚別区	24名	豊平区	43名	清田区	12名	南 区	23 名
西 区	23名	手稲区	19名	その他	8名		
花と緑のボランティア団体 (全 36 団体)							仲間が増 新規TG

仲間が増えました!
新規TG 11名

SNS も見てね!



facebook ページ
「さっぽろ花と緑のネットワーク」



Instagram
@sapporo_hanamido



X (旧 twitter)
@sapporohanamido

編集後記

今年はコノテガシワの実がたくさんなっている気がします。金平糖やブルーベリーのような何とも言えない可愛らしさがあって大好きです。皆さんは好きな実はありますか?こんな他愛もない話をぜひ交流会でしませんか?皆さんに交流会でお会いできるのを楽しみにしています(武田絵)
保育園児、小学生、中学生、高校生と出会う機会に恵まれた年でした。一生懸命にお話を聞いたり、大変な作業を嫌がらずに取り組んでくれたり、少しずつ興味を示してくれたり、と嬉しいことがたくさん。有難うございました。(齋藤)

発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目アルファ北1条ビル4階
(公財)札幌市公園緑化協会内

WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577

E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp

主催 札幌市建設局みどりの推進部みどりの管理課

